

## 「もうすぐ年度末。今年度を振り返ってみましょう。」

令和5年度も終盤に差し掛かりました。学校や園では、今年度のまとめをして次年度につなぐ大切な時期を迎えています。今、この1年の取組や成長をじっくり振り返ってみませんか。

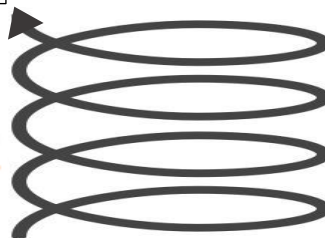
### 〈自分の気持ちを暴力行為ではなく、言葉で伝えることを目指している A さん〉

目指す姿：意見が通らない際に暴力を振るうのではなく、言葉で気持ちを伝えられるようになりたい。

行動の背景・要因の推察

適切な指導・必要な支援の実施

R5:4 話し合い活動や休み時間において、意見が通らなかったときに相手をたたくことがあった。



R6:2 意見が通らない際に相手をたたく頻度が年度当初と比較して半分以下程度になった。

### 〈Aさんの姿をどのようにとらえ、評価し、次につなげるとよいでしょうか。〉

- ☺ 「相手をたたく姿はなくなっていますね…」
- ☺ 「なくなっていないですが、頻度が減っています。本人も目指す姿に向けて努力をしているのですね。指導・支援が本人に合っているから減っているのではないのでしょうか。」
- ☺ 「確かに減っています。同じところにいるように見えても、進んでいるのですね。目指す姿の達成はまだ先かもしれませんが、今の頑張り、小さく見えるかもしれないけれど、今の成長をしっかり認めて次につなげたいですね。」



### 〈交流及び共同学習への不安がある B さん〉

目指す姿：交流及び共同学習で学年の友だちと学習したい。

行動の背景・要因の推察

適切な指導・必要な支援の実施



R5:4 交流及び共同学習に対する不安がある。廊下から授業の様子を見る。

R6:2 交流及び共同学習に対する不安がある。教室の一番後ろの席で授業に参加できるようになった。

### 〈Bさんの姿をどのようにとらえ、評価し、次につなげるとよいでしょうか。〉

- ☺ 「Bさんには継続して『交流及び共同学習への不安』があるようです。」
- ☺ 「不安があることは変わっていませんが、授業への参加の仕方は変わっています。次のステップに進んだからこそ『不安』で、年度当初の『不安』とは違うことも考えられます。」
- ☺ 「本人が自分の成長に気付くことができるように、年度当初から授業への参加方法が変わってきたことを伝え、喜び合いたいと思います。」



より良い姿を願うからこそ、目指す姿ばかりに目が向いて、小さな一歩に気が付きにくいこともあります。小さいかもしれませんが、子どもたちと伴走者である皆さんで確かに歩んだ一歩です。共に確認し、共に喜び、そして次の一歩に目を向けていけるといいですね。